

## おのでら 小野寺地区のため池

むかし小野寺地区の山のふもとあたりは、水に恵まれないところ  
でした。日照りになると、田んぼはすぐ干上がってしまいました。  
ですから「水がほしい」というのが、人々の願いでした。日照りが  
続くときには、山に登って雨ごいをしたり、今の群馬県板倉町の雷電  
神社に雨が降るようにお参りしたりしていました。

そんなある日、農業や土木工事にくわしい熊沢蕃山というえらい  
学者が近くにいて、そのことを知りました。そこで村の役人は、熊沢蕃山  
に命じて、ため池をつくらせることにしました。もちろん村人たち  
も一生けんめい働きました。こうして、ようやくため池が完成した  
のです。

今残っているため池の多くは、このころつくられたと言われている  
ます。